



IT Holdings

第3期営業のご報告

平成22年4月1日～平成23年3月31日

B u s i n e s s R e p o r t

ITホールディングス株式会社

証券コード：3 6 2 6

このたびの東日本大震災により、
亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表すると
ともに、ご冥福をお祈り申し上げます。
また、被災された株主様ならびに
被災地の方々の安全と被災地の
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

ITホールディングスグループ 一同

Contents

株主のみなさまへ	2
ITホールディングスのソリューション	3～4
ニューストピックス	5～6
連結財務諸表のポイント	7～10
ITホールディングス グループフォーメーション	11
会社概要	12
株式の状況	13
株主メモ	14

(注)記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株主のみなさまへ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本年3月の東日本大震災により、被災された地域の方々には心よりお見舞い申し上げます。

ここに第3期(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)の営業の概況をご報告申し上げます。

情報サービス業界は、クラウド・コンピューティングという言葉に象徴されるように、お客様のシステム投資への関心が情報システムの整備から、アウトソーシングを活用した情報通信システムの効率的な利用・運用へと変化しています。

こうした経営環境の質的な変化やスピードに対応し、かつ、企業体力の強化と経営効率の向上を目的として、子会社のTIS株式会社、ソラン株式会社および株式会社ユーフィットの3社合併を本年4月1日付で実施したほか、シェアードサービス子会社の合併などのグループ再編を行いました。しかしながら、顧客のIT投資に対する慎重な姿勢が続くなど、当社グループをとり巻く環境は厳しい状態が続いており、増収ながら減益という不本意な結果となりました。

引き続き環境変化を見据えたグループ経営体制の効率化と事業基盤の強化に注力しつつ、グループの総合力を十分に発揮できるよう努力してまいります。

株主・投資家のみなさまには、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

平成23年6月



代表取締役会長

代表取締役社長

中尾 雄

岡本 晋

あなたのそばにITホールディングスグループの様々なソリューション

あなたの街から宇宙まで、ITホールディングスグループは
みなさまの生活を支える様々なソリューションを提供しています。

豚のトレーサビリティシステム

RFID*1を利用し、豚一頭ごとの
生産から出荷・加工までの履歴
管理をしています

養豚場

学校費用口座振替サービス

給食費や教材費等の費用をまとめて
口座振替を行う請求事務などの
管理業務を支援しています

学校

企業の社員証 ICカードシステム

社員証の発行や勤怠管理のため
のシステムを提供しています

会社

ガス会社の料理教室の 顧客管理システム

料理教室のスケジュールや顧客
情報管理などを担っています

料理教室

園内情報 ナビゲーションシステム

スマートフォン・端末を利用した
地図や動植物の情報をナビする
システムをサポートしています

動物園

図書館業務支援サービス

書物のデジタル化による保存・公
開サポートなど図書館のバックオ
フィス運営を支援しています

図書館

診断書デジタルデータの 査定業務システム

診断書デジタルデータの作成や査定業務の
効率化と精度向上をサポートしています

生命保険会社

高速道路向け 監視制御システム

高速道路などの監視システムの
開発を担っています

道路

WEBシステム連動型 電話サービス

旅行会社利用者の電話予約を
スムーズにできるシステムを
サポートしています

旅行会社

人工衛星運用管制システム

人工衛星を遠隔制御、監視するシステムを手掛けています

人工衛星



銀行業務システム

銀行業務システムのエキスパートが開発から運用・保守まで幅広くサポートしています

銀行



総合行政情報システム

業務の効率化と住民サービスの向上を目指す地方自治体の電子化をサポートしています

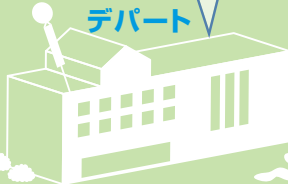
市役所・町役場



クレジット基幹業務システム

一連のクレジットカード業務を基幹システムで構築し、高セキュリティのもと保守・運用しています

デパート



工場の生産管理システム

工場の受注出荷や在庫などの管理を支援しています

工場



園内情報ナビゲーションシステム

スマートフォン・端末を利用したイラスト地図ナビゲーションやAR技術^{*2}を用いた情報提示システムを開発しました。動植物園など特定施設内の情報を見ながら、優しく・楽しく園内を散策できるシステムをサポートしています。

詳細 → <http://www.itholdings.co.jp/news/pdf/101101.pdf>

^{*2} AR(Augmented Reality)技術:

拡張現実技術。現実の映像情報にコンピュータが生成した映像やテキスト情報を付加・合成する技術

WEBシステム連動型電話サービス

モバイルサイトから旅行会社を利用するお客様が、電話で宿泊予約をする際、閲覧ページの情報を自動的にオペレーターへ伝送できるシステムをサポートしています。このサービスにより、旅行会社を利用するお客様は、スムーズな予約が可能になり、ユーザビリティの高いサービスを提供しています。

詳細 → http://www.itholdings.co.jp/news/pdf/110112_1.pdf

診断書デジタルデータの査定業務システム

生命保険会社による保険金の支払査定業務をサポートしています。これは、診断書に記載された必要項目(個人データを除く)をデジタルデータ化し、支払点検に活用されるほか、査定業務に必要な傷病コードや手術コードを自動変換し、また所見欄の自動解析を行うシステムです。このシステムにより、医的判断が自動化され、査定業務の効率化と査定精度の更なる向上を実現しています。

詳細 → <http://www.itholdings.co.jp/news/pdf/100928.pdf>

^{*1} RFID: 無線ICチップで人や物を判別、管理する仕組み

ニューストピックス

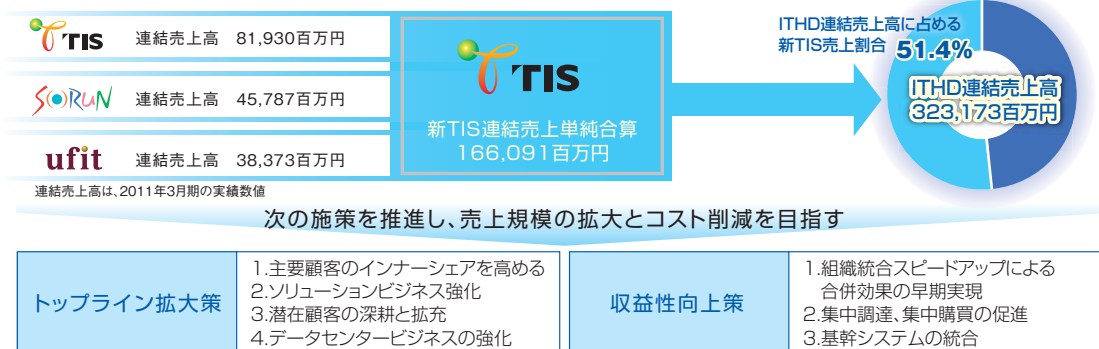
！グループフォーメーションの再編について

ITホールディングス(ITHD)グループでは、企業体力の強化と経営効率の向上を目的として、グループ会社の再編を推進しました。

TIS、ソラン、ユーフィットを合併

2011年4月1日付で、TIS株式会社、ソラン株式会社、株式会社ユーフィットの3社合併を実施し、新生「TIS株式会社」が誕生しました。これまで3社が培ってきた技術力とノウハウを結集し、お客様のあらゆるビジネスニーズにお

応えできるよう、新生TISはさらなるお客様サービスの向上に努めます。あわせて、組織、オフィスおよび社内システム統合など、競争力の強化とコスト削減施策を実施し、合併効果の早期実現を目指します。



グループ向けサービス会社の合併とその他再編

本部系業務のさらなる集約化と共通化を図るため、グループ会社のバックオフィス業務を行うシェアード会社「ウェブオフィス株式会社」と「ITサービスフォース株式会社」を合併しました。この合併により、グループ共通の間接業務の効率化とコスト削減を加速し、ITHDグルー

プ内への高付加価値サービスの提供に加え、ITHDグループ外へのサービス提供も目指します。また、特定子会社ソランピュア株式会社を当社の直下に再編したほか、株式会社インテックを存続会社とした子会社の吸収合併などを推進しました。

❗ 震災復興支援への取り組みについて

ITHDグループでは、本年3月に発生した東日本大震災による被害への復興支援として、次のような活動に取り組んでまいりました。今後もITHDグループとしてできるかぎりの復興支援活動に取り組んでまいります。

被災地避難所での「熱気球体験搭乗」イベントを開催

2011年5月5日(こどもの日)、ソラン東北株式会社およびソランピュア株式会社は、被災地域の方々を応援するため、宮城県亘理町の避難所にて『熱気球体験会 in 亘理』を開催し、お子様をはじめ皆様に喜んでいただきました。



ITリソースの6カ月間無償提供を実施

TIS株式会社は、震災や計画停電の影響により、システム運用が困難になっている、震災に関する情報発信のためのIT基盤に影響を受けているなどの企業・自治体に対し、必要なIT資源を提供

するため、企業向けPaaS/IaaSである『TIS Enterprise Ondemand Service』(ティアイエス エンタープライズ オンデマンド サービス)の6カ月間無償提供を行いました。

『TIS Enterprise Ondemand Service』詳細 ⇒ http://www.tis.jp/service_solution/paas/index.html

復興義援金を送らせていただきました

ITHDグループでは、被災された方々や被災地域の復興支援にお役立ていただくため、日本赤十字社

を通じ、ITHDグループ会社およびグループ会社社員による復興義援金を送らせていただきました。

▶ 他のITHDグループニュースは、当社ホームページ(<http://www.itholdings.co.jp/news/>)をご覧ください。

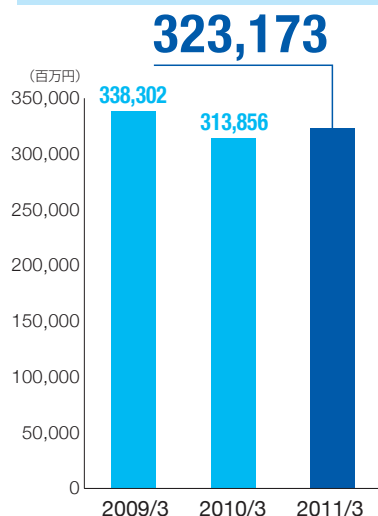
連結財務諸表のポイント

決算ハイライト

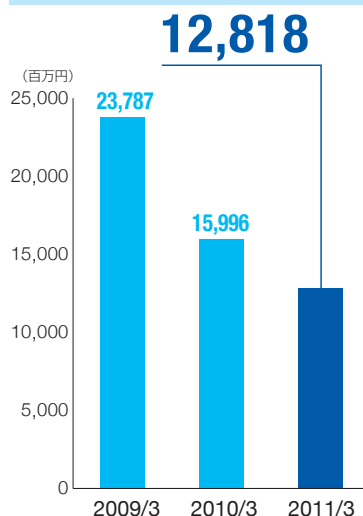
当社グループの当連結会計年度における業績は、2009年12月に子会社化したソラン株式会社の業績が年度を通じて反映され、売上高は323,173百万円(前期比3.0%増)となりました。

利益面については、コスト削減等の経営体質改善が一定の成果を挙げたものの、顧客の大型IT投資の一服感に加え不採算案件の発生等の影響により、営業利益12,818百万円(前期比19.9%減)、経常利益12,625百万円(前期比19.7%減)、当期純利益5,985百万円(前期比21.9%減)となりました。

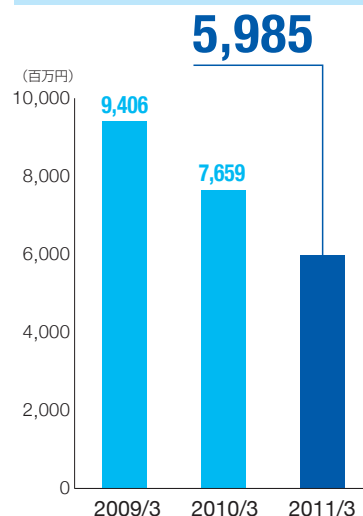
売上高



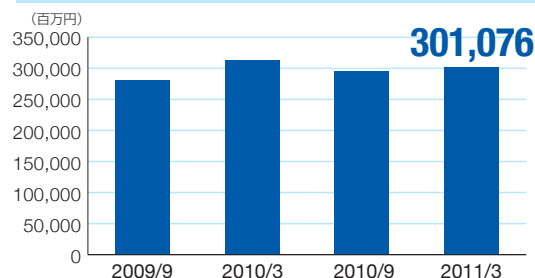
営業利益



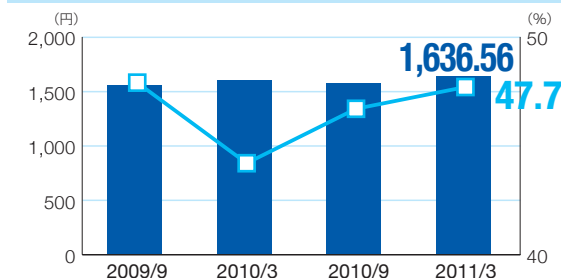
当期純利益



総資産

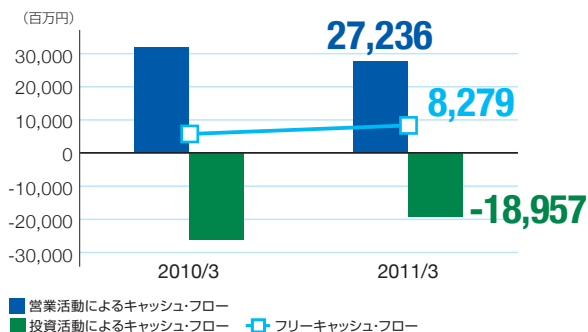


1株当たり純資産額／自己資本比率

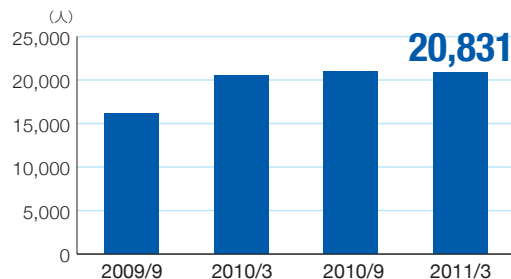


■ 1株当たり純資産額(左軸) □ 自己資本比率(右軸)

営業活動によるキャッシュ・フロー 投資活動によるキャッシュ・フロー／フリーキャッシュ・フロー

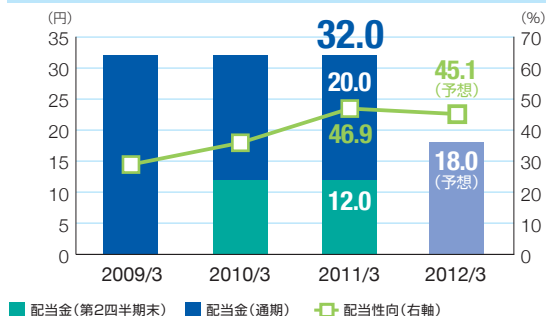


従業員数



※従業員数は就業人員です

配当金／配当性向



株主配当金について

当期の期末配当金につきましては、1株につき20円(中間配当と合わせて、年間配当金は1株につき32円)とさせていただきます。

当社グループは、株主の皆様への長期的かつ総合的な利益還元を重要な経営課題と認識しており、業績動向や財務状況、事業発展に備えるための内部留保の充実を勘案し、今後は、連結配当性向30%程度を目安として、安定的に配当を継続するよう努めてまいります。

また、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としておりますが、次期につきましては、年間配当金を1株につき18円(中間配当は実施を見送る予定)とする予定です。

損益計算書ハイライト

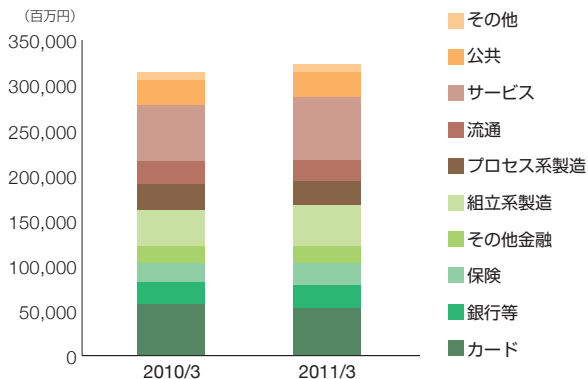
	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	(百万円) 増減率 前年同期比
売上高	313,856	323,173	3.0%
営業利益	15,996	12,818	△ 19.9%
経常利益	15,719	12,625	△ 19.7%
当期純利益	7,659	5,985	△ 21.9%
売上高営業利益率	5.1%	4.0%	
1株当たり当期純利益(円)	89.25	68.19	

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

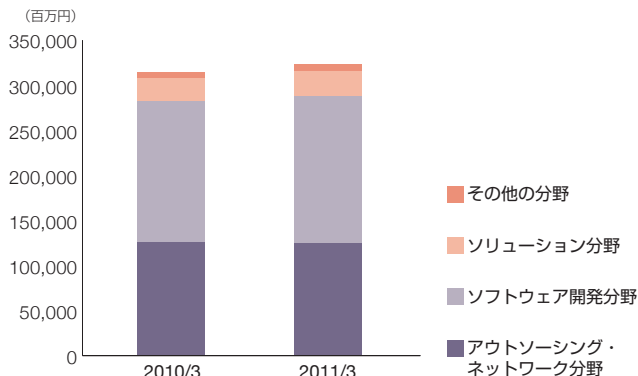
2009年12月に子会社化したソランの業績が反映されたことにより増収となりました。

ユーフィットの完全子会社化に伴う逆のれんの一括処理による特別利益約30億円があった一方、資産除去債務に係る特別損失約22億円および子会社合併に関連した特別損失約23億円を計上し、減益となりました。

顧客事業分野別売上高



事業分野別売上高



貸借対照表ハイライト

	前連結会計年度 平成22年3月31日現在	当連結会計年度 平成23年3月31日現在	(百万円) 増減率 前年同期比
流動資産	141,967	128,455	△ 9.5%
固定資産	171,109	172,620	0.9%
流動負債・固定負債	158,001	149,965	△5.1%
純資産	155,075	151,110	△2.6%
総資産	313,077	301,076	△3.8%

グループのキャッシュ
マネジメントシステム
を活用し、約140億円
の有利子負債を圧縮
しました。

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

キャッシュ・フロー計算書ハイライト

	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,400	27,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 25,726	△ 18,957
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,139	△ 18,755
現金及び現金同等物の期末残高	46,987	36,492

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

次期の見通し

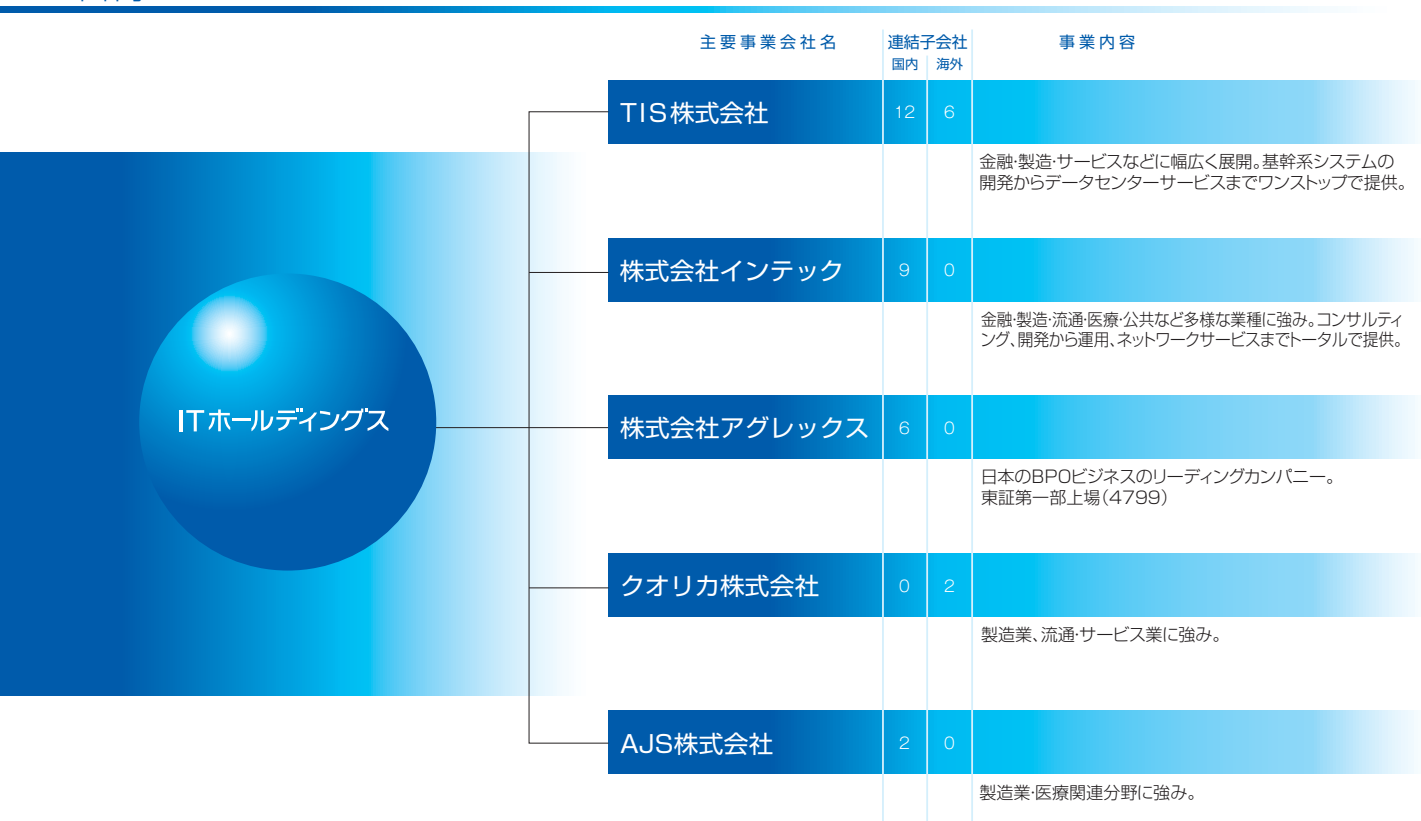
東日本大震災による影響から、2012年3月期上期(第2四半期)は不透明感の強い状況が続くと予想されますが、IT投資動向については、事業継続計画での企業システムに関連するデータセンター需要が見込まれるほか、下期以降は復興需要も期待できるなど、事業環境は厳しいながら明るい材料も見られます。ITHDグループは、営業力の強化、顧客基盤の拡大やデータセンターを中心とするストックビジネスの拡大を図り、連結売上高3,080億円、営業利益110億円、経常利益105億円および当期純利益35億円を次期の業績見通しとしております。

▶ より詳細な財務情報は、当社ホームページ(<http://www.itholdings.co.jp/investors/>)をご覧ください。

ITホールディングス グループフォーメーション

(平成23年4月1日現在)

国内



海外

英特克信息技术(武漢)有限公司(インテック武漢)
 英态希信息技术(上海)有限公司(インテック上海)
 高律科(上海)信息系统有限公司(クオリカ上海)
 TIS R&D Center, Inc.
 提愛斯数碼(上海)有限公司(TISI上海)

TKSOFT SINGAPORE PTE. Ltd.
 天津市雷智信息技术有限公司(天津市雷智)
 天津索浪数字软件技术有限公司(天津ソラン)
 天津提愛斯海泰信息系统有限公司(天津TIS海泰)
 北京索浪計算機有限公司(北京ソラン)

※ITホールディングスグループは、ITホールディングス株式会社および上記を含む子会社、関連会社等全72社で構成されています。

会社概要

概要

(平成23年3月31日現在)

商 号	ITホールディングス株式会社 IT Holdings Corporation
設 立	平成20年4月1日
事 業 内 容	グループ会社の経営管理ならびに それに付帯する業務
資 本 金	100億円
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第一部上場（証券コード：3626）
グループ従業員数	20,831名（従業員数は就業人員です）

役員

(平成23年6月24日現在)

代表取締役会長	中尾 哲雄
代表取締役社長	岡本 晋
取締役副社長	前西 規夫
取締役副社長	佐藤 知樹
取締役相談役	北川 淳治
取 締 役	藤宮 宏章（TIS株式会社 代表取締役会長）
取 締 役	金岡 克己（株式会社インテック 代表取締役社長）
取 締 役	千年 正樹（TIS株式会社 代表取締役副社長）
取 締 役	小田 晋吾
取 締 役	石垣 禎信
常 勤 監 査 役	米澤 信行
常 勤 監 査 役	林 唯政
監 査 役	伊藤 醇（公認会計士・税理士 伊藤醇事務所 代表）
監 査 役	武内 繁和（武内プレス工業株式会社 代表取締役社長）

※1：取締役 小田晋吾氏および石垣禎信氏は、社外取締役です。

※2：監査役 伊藤醇氏および武内繁和氏は、社外監査役です。

事業所

東京本社	〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル TEL(03)6738-8100 FAX(03)3503-2551
富山本社	〒930-0856 富山市牛島新町5-5 TEL(076)444-8011 FAX(076)444-1161



東京本社



富山本社

株式の状況

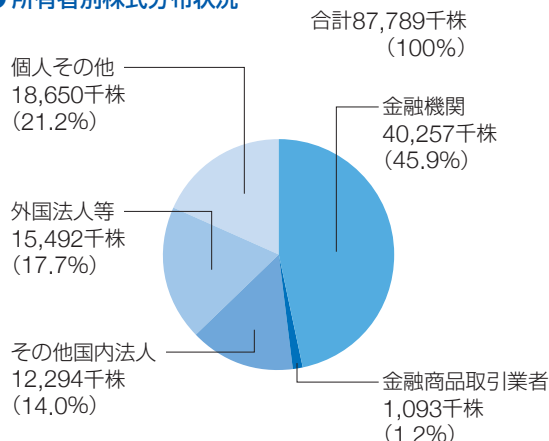
(平成23年3月31日現在)

●発行可能株式総数 280,000,000株

●発行済株式の総数 87,789,098株

●株主数 17,963名

●所有者別株式分布状況



●大株主の状況

株主名	所有株式数 (千株)	所有比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,869	9.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,840	6.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,204	3.7
日本生命保険相互会社	2,591	3.0
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2,584	2.9
ITホールディングスグループ従業員持株会	1,991	2.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,654	1.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,630	1.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・三菱電機株式会社口)	1,598	1.8
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	1,337	1.5

▶ ホームページのご案内

ITホールディングスに関する様々な情報は、
ホームページでご覧いただけます。

ITホールディングスのホームページでは、株主・投資家のみなさま向けに、最新の会社情報や財務関係資料など、お役に立つ情報をお届けしています。

<http://www.itholdings.co.jp/>



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	3月31日 (定時株主総会において議決権を行使すべき株主の確定日。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。)
配当金支払株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当を実施する場合の支払株主確定日は9月30日
公告の方法	電子公告により、下記当社ホームページに掲載いたします。なお、やむを得ない事由のため電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告掲載URL http://www.itholdings.co.jp/pn/
単元株式数	100株

株主名簿管理人および 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話0120-232-711 (通話料無料)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

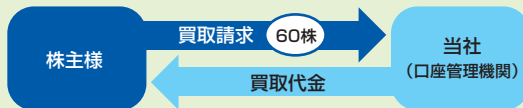
●単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1～99株)については市場で売買することができませんが、口座管理機関を通じ、当社に対して**買取請求(売却)**または**買増請求(購入)**をすることができます。お手続きの方法等については、口座管理機関(証券会社等)*にお問い合わせください。

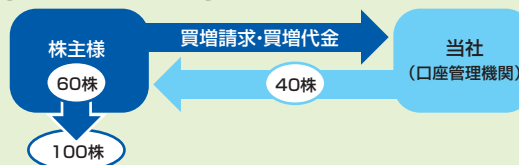
※特別口座に記録されている株式については、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部)までお問い合わせください。

(例)株主様が60株ご所有の場合

【買取請求(売却)の場合】



【買増請求(購入)の場合】



●特別口座をご利用の株主様へ

特別口座に記録されている単元株式については、特別口座のままでは売却できません。株式の売却等を円滑に実施するため、証券会社等への口座開設および特別口座からの振替手続きをお薦めします。なお、お手続きの方法等については、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部)までお問い合わせください。



IT Holdings

ITホールディングス株式会社

東京本社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-2-2 日比谷ダイビル TEL(03)6738-8100 FAX(03)3503-2551

富山本社 〒930-0856 富山市牛島新町5-5 TEL(076)444-8011 FAX(076)444-1161

<http://www.itholdings.co.jp/>



ITホールディングスグループ